Java EE

正式名称は「Java Platform, Enterprise Edition」

標準的なjavaアプリケーションの開発に必要な機能だけをまとめた、Java SEに、Webアプリケーションに必要なサーバー関係のライブラリなどを追加したもの。 比較的実行速度が速く、安全性も高いので多くのWebアプリケーションで採用されている。

主に、SNS、ECサイト、銀行等のシステムに利用されている。

Spring Framework

単に「Spring」とも呼ばれる。

「DI(Dependency Injection)」という仕組みが導入され、変更に強い。

「Spring MVC Test」というせんようのテストプログラムが使用可能で、統合テストがしやすい。

大規模なWebシステム、Webサービスを開発する場合に利用される。

Play Framework

単に「Play」とも呼ばれる。

JavaとScalaを使って作られたWEBフレームワーク。

軽量で動作も早く、コンパイルも早く、高速で開発が出来ることが利点。

比較的新しいフレームワークでSass、Coffeeスクリプトへの対応や、リアルタイム 通信やテストに関するものまで一通りそろっている。

Webアプリやスマートフォンアプリのバックエンドの開発などで用いられる。